

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 後田農業研修センター生活改善 室業務用冷凍冷蔵庫購入事業	肝付町	410,080	410,080	

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 後田農業研修センター生活改善室業務用冷凍冷蔵庫購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝付町後田地内					
交付金事業の概要		後田農業研修センター生活改善室では，生活研究グループの加工品生産のための利用や子供向けの食育体験学習など，食品を取り扱う施設として様々な団体に利用されている。施設内にある業務用冷蔵庫は，平成15年に購入・設置され18年以上経過し，経年劣化により冷却機能の低下がみられる。 また，メーカーの純正部品が製造中止となっているため，修繕することは難しい。今回，交付金を活用し冷蔵庫の更新を行うことで，利用者に食の安全が提供でき，食育・地産地消の推進に一層取り組むことが可能となる。 （内訳） ・業務用冷凍冷蔵庫1台（配送費・産業廃棄物処理費・フロン回収費等を含む）					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【第2次肝付町総合振興計画】 基本目標① 基本方針② 基本施策（3） 地産地消の推進 食育・地産地消関連での生活改善室利用者数：年間800人（現状700人） ※評価年度：令和6年度					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
交付金事業の成果目標及び成果実績		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		食育・地産地消関連での生活改善室利用者数	利用者数	成果実績	人		
				目標値	人	800	
				達成度	%		
		評価年度の設定理由					
評価対象期間を令和5年度からの1年間とし，評価年度を令和6年度とする。なお，令和3年度時点での現状値は700人であるため，令和5年度は800人を目標基準に設定する。							

	交付金事業の定性的な成果及び評価等						
	本交付金の活用により、これまで使用していた利用者に食の安全が提供でき、食育・地産地消の推進に一層取り組むことが可能となりました。また、「食育・地産地消関連での生活改善室利用者数」については、令和6年度に改めて達成度合いを測定予定です。						
	評価に係る第三者機関等の活用の有無						
	無						
交付金事業の活動指標及び活動実績	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	
	後田農業研修センター生活改善室業務用冷凍冷蔵庫の更新台数	活動実績	台	-	-	1	
		活動見込	台	-	-	1	
		達成度	%	-	-	100	
交付金事業の総事業費等	令和2年度	令和3年度		令和4年度		備考	
総事業費	0	0		410,080			
交付金充当額	0	0		410,080			
うち文部科学省分							
うち経済産業省分	0	0		410,080			
交付金事業の契約の概要							
	契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入		指名競争入札		ホシザキ南九株式会社		410,080
交付金事業の担当課室	肝付町 農業振興課						
交付金事業の評価課室	肝付町 農業振興課						

別紙

I．事業評価総括表（令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備， 維持補修又は維持運営 等措置	鹿児島県電源立地地域対策 補助金事業 肝付町立病院患者等送迎車両購 入事業	肝付町	2,950,460	2,950,460	総事業費 3,041,760

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町立病院患者等送迎車両購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町北方地内					
交付金事業の概要		平成22年度に本事業を活用し，福祉車両と同車両装備用車いすを購入し，肝付町立病院へ通院する内之浦地区住民を送迎することで利便性向上が図られました。しかし，購入した車両の走行距離が27万kmを超えており，修繕回数の増加から送迎遅延が発生する等支障を来していたことから，本交付金を活用し，車両の更新を行いました。 (内訳) 福祉車両1台 ・乗車定員：8名（車いす乗車時6名） ・排気量：2,000cc以下 ・駆動方式：2WD・AT若しくはCVT ・エンジン：ガソリン					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		主要政策・施策：第2次肝付町総合振興計画（後期基本計画） 基本目標③ 基本方針③ 医療・健康づくり体制の充実 (3)基本施策 基本施策1 地域医療体制の充実					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		安全運行率	安全運行率（%）	成果実績	%		
				目標値	%	100	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由					
	評価対象期間を令和5年度の1年間とし、評価年度を令和6年度とする。 なお、令和元年度から令和3年度の実績を踏まえ、目標値を設定する。					
	交付金事業の定性的な成果及び評価等					
	本事業により、福祉車両を更新したことにより自家用車を保有しない高齢の通院患者の安全かつ確実な病院受診が可能となりました。 引き続き、肝付町立病院利用者の安全な送迎体制の維持に努めます。					
	評価に係る第三者機関等の活用の有無					
	無					
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標		単位	令和4年度		
	患者等送迎用車両の更新台数	活動実績	台	1		
		活動見込	台	1		
		達成度	%	100		
交付金事業の総事業費等	令和4年度				備考	
総事業費	3, 041, 760					
交付金充当額	2, 950, 460					
	うち文部科学省分					
	うち経済産業省分	2, 950, 460				
交付金事業の契約の概要						
	契約の目的	契約の方法		契約の相手方		契約金額
	備品購入	指名競争入札		高山自動車 有限会社（肝付町）		2, 928, 000
	検査費用	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		22, 460
	重量税	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		49, 200
	リサイクル料	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		14, 330
	自賠償保険料	随意契約（特命）		高山自動車 有限会社（肝付町）		27, 770
	計					3, 041, 760
交付金事業の担当課室	肝付町役場 町立病院					
交付金事業の評価課室	肝付町役場 町立病院					

別紙

I . 事業評価総括表 （令和4年度）

（単位：円）

番号	措置名	交付金事業の名称	交付金事業者名又は 間接交付金事業者名	交付金事業に 要した経費	交付金充当額	備 考
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町文化センターホールプロジェクター購入事業	肝付町	1,439,460	1,439,460	総事業費 2,640,000

Ⅱ．事業評価個表（令和4年度）

番号	措置名	交付金事業の名称					
1	公共用施設に係る整備，維持補修又は維持運営等措置	鹿児島県電源立地地域対策補助金事業 肝付町文化センターホールプロジェクター購入事業					
交付金事業者名又は間接交付金事業者名		肝付町					
交付金事業実施場所		肝属郡肝付町前田地内					
交付金事業の概要		肝付町文化センター大ホールは，肝付町の文化活動の基幹施設として演劇や音楽コンサートなどを開催しており，町内の学校関係者から著名人に至るまで幅広い人たちに利用されています。また近年感染症対策として各種イベントにおいて広い空間での開催が薦められていることから，817席のキャパシティがある当施設の集会・研修など多目的利用が増えています。 今回，電源立地地域対策交付金を活用しプロジェクターを導入したことで，大画面を利用した研修・講演への利用が可能となり，当館の目的である生涯学習の推進をより一層推し進めることが可能となります。 （事業量） ホールプロジェクター1台購入（レーザー光源液晶プロジェクター一式）明るさ：7,000ルーメン，解像度：1,920×1,200					
交付金事業に関係する都道府県又は市町村の主要政策・施策と目標		【第2次肝付町総合振興計画】 基本目標④ 基本方針② 基本施策1 生涯学習施設の充実 目標：ホールの利用者の増加 ※評価年度：令和6年度					
事業開始年度		令和4年度		事業終了（予定）年度		令和4年度	
事業期間の設定理由							
		成果目標	成果指標		単位	評価年度	令和6年度
		肝付町文化センター ホールの利用者の増加	肝付町文化セン ターホールの利用 者数（人）	成果実績	人		
				目標値	人	3,000	
				達成度	%		

交付金事業の成果目標 及び成果実績	評価年度の設定理由								
	評価対象期間を令和5年度の1年間とし、評価年度を令和6年度とする。なお、令和3年度時点での現状値は2,422人であるため、令和5年度は3,000人を目標値に設定する。								
	交付金事業の定性的な成果及び評価等								
	本事業により、大画面を利用した研修や町内の学校のイベント等を行うことが可能となり、肝付町民の生涯学習の推進に寄与することにつながりました。 今後、ホールプロジェクターを活用したイベント等が増加することが予想されることから、引き続き、肝付町民の交流場所の提供に努めて参ります。								
	評価に係る第三者機関等の活用の有無								
	無								
交付金事業の活動指標 及び活動実績	活動指標			単位	令和4年度				
	肝付町文化センターホールプロジェクター購入台数		活動実績	台	1				
			活動見込	台	1				
			達成度	%	100				
交付金事業の総事業費等		令和4年度				備考			
総事業費		2,640,000							
交付金充当額		1,439,460							
うち文部科学省分									
うち経済産業省分		1,439,460							
交付金事業の契約の概要									
		契約の目的		契約の方法		契約の相手方		契約金額	
		備品購入		指名競争入札		株式会社 舞研（鹿児島市）		2,640,000	
交付金事業の担当課室		肝付町役場 生涯学習課							
交付金事業の評価課室		肝付町役場 生涯学習課							